日本共産党

自民・公明が進める

大軍拡・大増税に NO! の声をあげよう



4月の県議選で審判を！

自公政権は、「敵基地攻撃能力の保有」を閣議決定しました。アメリカの長距離ミサイル・トマホークの配備を計画し、そのために軍事費をGDP2%、今の2倍にしようとしています。

山口りつ子は大軍拡・大増税に反対し、物価高騰から暮らしを守るために全力でがんばります。日本共産党をのばし、福岡から大軍拡・大増税ノーの声をあげましょう。

山口りつ子プロフィール／1949年生まれ●山口大学卒●高稜高校教員を経て、福岡県議会議員（2期）●現在、党若松地区副委員長

山口りつ子の情報発信中！

前県議会議員（若松区）

山口りつ子

戦争をよびこむ危険

日本が武力攻撃を受けていなくても、アメリカが始めた戦争を、日本の「安保法制」で「存立危機事態」と認定すれば、相手国に対して、トマホークなどを使って攻撃することが可能になります。その結果、相手国からの報復をまねく危険があります。

憲法と暮らしが壊れる

「敵基地攻撃能力」は歴代の自民党政権が「違憲」としてきたものです。憲法を壊す閣議決定の撤回を求めます。軍拡の財源は、庶民増税や、社会保障の削減です。「軍栄えて民滅ぶ」にしてはなりません。

おかしくない？

維新 国民民主 **“敵基地攻撃能力”賛成**

立憲民主 **「軍拡」否定せず…**

維新・国民民主は「反撃能力を持っていることは必要」と、敵基地攻撃能力の保有を認める方向です。立憲民主は、軍事費の増額について明確に反対していません。



戦争の心配のない東アジアを！

今の政府に欠けているのは戦争回避のための外交です。日本共産党は、東アジアに平和の枠組みをつくる「外交ビジョン」を提案しています。

日本共産党の「外交ビジョン」はコチラ

暮らし守る政治を今こそ

❶ 中小企業支援し 最低賃金時給1500円へ

❷ 消費税を緊急に5%へ減税

❸ 学校給食費無償に

山口りつ子は全力！



福岡民報
ご意見、ご感想をお寄せください●日本共産党福岡県委員会●電話092-411-5131●メールinfo@fjcp.jp●日本共産党福岡県委員会の政策について紹介します。●2023年1月号外●発行：福岡民報社●1964年12月9日第三種郵便物認可●〒810-0022福岡市中央区薬院3-13-12大場ビル3階

ウラ面もどうぞ